

浦添市立中央公民館だより

第329号

令和7年9月発行



浦添市立中央公民館

〒901-2114

浦添市安波茶1丁目1番2号

電話:098-879-5503

FAX:098-879-5530

kominkan@city.urasoe.lg.jp

夏休み特集 水のふしぎ 7月28日、29日

講師：照屋 孝氏（シェアリングネイチャーファシリテーター）



水リンピック 平均台 | 円玉に水を何滴乗せられるかな～

～知らない世界をのぞいてみよう～と題して、水ってどんなもの？水のふしぎをゲームや実験で学習しました。

水がこぼれたら雑巾で拭きますが、これは水がくっつくという特性を利用したものです。コップの水が紐にくっついて皿に流れ落ちることを「水の綱渡り」として実験で学びました。

水の表面張力を利用して1円玉に何滴水を乗せられるか、水リンピック「平均台」として競いました。クリップを何個浮かべられるかは「背泳ぎ」として競いました。最高は12本。

地球の表面はどのくらい水でおおわれているかを実感するため、水と陸の割合の7:3と言われていることを「青い惑星」ゲームで実際に体験しました。

「オー!ヤンバルクイナ」というゲームでは、自然の大切さや食物連鎖について学び、水や自然を大切にするという意識づけになりました。



地球表面の水の割合は？ ゲームで理解



水の綱渡り 水がひもを伝わって流れます

夏休み特集講座 ② ③ ④

「読書感想文」書き方講座

講師:総合国語塾 崎山 潤 氏



夏休み特集「読書感想文」書き方講座は崎山潤氏を講師にお招きし、7/31・8/1の2日連続で行いました。参加者は市内の小4～中3。1日目は、読み手に具体的にイメージが伝わる文章を短文の練習をすることで学びました。2日目は、読み手を惹きつける読書感想文の構成配分を学んでから、原稿用紙に実際に書いていきました。受講後アンケートでは「文章を書くための要点がわかった」等の声がありました。申し込み多数のため1週間後に追加講座を行いました。

「うちなあぐちで日記を書こう」

講師:浦添市立中央公民館活動サークル
「語やびら沖縄語ぬ会」の皆さん



しまくとぅばにふれる「うちなあぐちで日記を書こう」の2回講座(8/7.8/14)が終了しました。講師は公民館で長年サークル活動をされている「語やびら沖縄語ぬ会」の皆さんです。受講者の皆さんから事前に提出してもらった日記文を“しまくとぅばの先生”が丁寧に訳してくださり、1回目は日本語文と照らして読み上げ、2回目の発表会につなぎました。
繰り返し練習するうちに、だんだん上手になる様子が印象的で、堂々と発表する姿に会場から大きな拍手が湧きました。

「親子で島ぞうりアート」

講師:浦添工業高等学校
情報技術科生徒の皆さん



浦添工業高校情報技術科生徒を講師に迎え、小学生親子を対象に島ぞうりアートを行いました。1日目は、中央公民館でデザインを作成です。好きな動物や言葉、キャラクターを描き、出来たデザイン画は高校生がデジタル編集して保存しました。2日目は、高校のレーザー加工機で作品の仕上げです。デジタルデータを加工機に取り込み作成しました。参加者はすばらしい出来上がりに感激しました。

㊦浦添市市制施行55周年を祝う 記念講座㊦

新聞アーカイブで 浦添の未来へ Go!Go!55!

講師:新聞イベントプロデューサー 大久保 謙 氏 琉球新報社 関戸 塩 氏



市昇格から現在までのまちの変遷を新聞記事から読み解き、事業・催し・インフラ整備・自治会など多岐にわたる出来事を参加者の皆さんと共有し、後半は2つのグループに分かれ哲学対話の手法で、未来の浦添を語り合う時間に移りました。

参加者からは「伝統芸能を維持、発展させるにはどうしたらいい?」「市内のコミュニティバスの必要性」「2つの国道は便利だが横軸の整備ができていない」「建物の老朽化や自治会の高齢化の問題がある」など多くの声があがりました。

講座に先立ち、1か月間展示した「浦添の歴史パネル展」も好評で、当時を懐かしんで写真に見入る来館者の姿がありました。



8/24(日)参加者:大人17名・子ども3名

夏休み特集講座 ⑤

7月28日・29日

「Mr.カガツクの科学工作」講座

講師：金城 靖信 氏



市内の小中学生が2日間で51人が参加しました。1日目は、光の実験と工作で講師のマジックショーを体験しながら、光の不思議に魅了される子ども達。ドラえもんやピカチュウが光の不思議で、ブラックライトで浮きてきたときは、子ども達から歓声があがりました。「どうして?」「なぜ?」と好奇心が高まります。

2日目は、電気の実験でヘッドフォンを作りました。てづくりヘッドフォンは、ラジオから出た音楽の電気振動が、コイルと磁石によって、カップの底を動かすことで音を聞く事ができました。工作は親子で楽しみました。途中、細かい作業に手こずるも、保護者やスタッフの手を借りて見事に工作を完成させました。



2025年 夏休み特集 まなびがいっぱい

講座名	こども	大人
水のふしぎ	27	20
Mr. カガツクの科学工作	51	16
「読書感想文」書き方講座	58	5
うちなあぐちで日記を書こう	14	7
親子で島そうりアート	12	9
合計人数 (のべ)	162	57

自主企画まなび講座



◎歩き方リセット術 ワハッハ体操 のべ人数26名

7月21日、28日、8月4日

講師：大城 弘子 氏

10年後も動ける体は「今」つくる。一生自分の足で立ち、自分の脚で歩く。日々取り組むことの大切さを楽しく学びました。



◎地域の歴史と日舞学習 内間なかよし会

5月5日、12日、19日 のべ人数13名

講師：砂川 栄子 氏

中央公民館和室において、日舞(雪椿)を練習しました。はじめての傘踊り、傘の使い方から扇子の使い方まで学びました。

「内間なかよし会」の皆さんは、日舞を通じて体を動かすことで健康増進を目的としながらも、今後は日舞を通して地域行事に参加貢献し、地域を盛り上げていきたいという熱い思いを持っています。

踊りの練習のほか、地域の課題や今後の展望なども話し合い、同じ思いを持つ仲間との交流を深めることができました。

自治公民館講座

グリーンハイツ自治公民館 のべ人数36名

■「スマホ活用講座」全3回 講師: 島袋さおり 氏
 ■令和7年 6月 16日 (月) ~ 7月7日(月)
 今まで使いこなせなかったアプリやカメラ、LINE 招待、スマホ診断まで学びました。知らない世界を見た感じです。



浦城自治公民館 のべ人数20名

■「一人で大正琴の演奏ができるまで」全5回
 講師: 下地美咲子 氏
 ■令和7年 6月 20日(金) ~ 8月 15日(金)
 5回の講座でなんと12曲の演奏ができるようになりました！



今後は「大正琴サークル」を立ち上げ、自治会行事で演奏発表ができるよう練習を継続したいと思います。

安川自治公民館 のべ人数18名

■「琉舞講座」講師: 饒平名和子 氏
 ■令和7年 7月 31日 (木) ~ 8月1日(金)
 夏まつりに向け、かぎやで風や浜千鳥の練習ができました。体がついていかず、体幹を鍛える大切さを感じました。



伊祖自治公民館 のべ人数80名

■「英祖たいこ教室」全5回 講師: 山城幸代 氏
 ■令和7年 7月 16日(水)~ 8月 20日(水)
 「たいこ」だけでなく、礼節について毎回学ぶ中で、玄関の靴をきれいに並べられるようになりました。最終回の発表会では、はきはきと答えられるようになりました。講座終了後、参加した子どもたちは地域の「英祖キッズ」に加入しました。



はきはきと答えられるようになりました。講座終了後、参加した子どもたちは地域の「英祖キッズ」に加入しました。

🍀 楽しく学びました 🍀

- ・6月 6日~(全2回) 茶山自治公民館「コグニサイズ」
 講師: 屋良利枝 氏 (のべ人数16名)
- ・6月 8日 (全1回) 仲西自治公民館「平和講話会」
 講師: 知名正男 氏 (のべ人数28名)
- ・7月30日~(全3回) 当山ハイツ自治公民館「楽しく盆踊」
 講師: 仲間次子 氏 (のべ人数37名)
- ・6月 8日~(全2回) 上野自治公民館「クラフト講座」
 講師: 新城みどり 氏・西平淑美 氏
 (のべ人数18名)

県営沢岬高層住宅自治公民館 継続中

■「スマホを上手に使う講座」講師: 天久朝子 氏
 ■令和7年7月19日(土) 10:00~12:00
 みなさん元気あいあいと LINE のお友達登録方法を学びました。次回は LINE で写真を送付する方法の予定です。



冲国大生インターンシップ (8月13日)



ズンバサークルに挑戦 平識さん・渡慶次さん

公民館あれこれ

祝・沖縄尚学おめでとう



熱い応援に湧く公民館！(8月21日準決勝戦)